

会 員 インタビュー

- ★ 国道23号木曽川で橋梁鉄骨の破断事故が発生した際に緊急工事をされた時のお話をお聞かせ下さい。
- ☆ 一昨年の6月、23号木曽川大橋の斜材破断が発見され、緊急補強工事が始まりました。工事は日頃から交通量が多く、橋梁への過重の負担を減らすため、昼夜間連続で作業を行い、夏の暑い時期での作業でありましたが、通常の半分以下の工期で無事故・無災害で終わることができました。同年8月に米国のミネアポリスで、ミシシッピー川に架かる高速道路の橋梁が夕方のラッシュ時に突然崩壊した事故がありました。日本においても、高度成長期の建造物の安全性の点検整備が重要となっております。今回は発見から対応までがうまく運び、本当に良かったと思っています。

今回は国道23号木曽川大橋で橋梁鉄骨の破断事故が発生した際、緊急工事され、国土交通省より感謝状・表彰状を受けられました朝日土木(株)代表取締役の秦純二氏にお話を伺いました。

朝日土木(株) 代表取締役
秦 純二氏



- ★ 御社の社風についてお聞かせ下さい
- ☆ 当社の社風は、安全・迅速・誠実です。
- 公共工事は地域の方々が安全、安心して快適な生活をするための仕事です。
- 最近、若い人で土木技術者になる人が減っていますが、土木は社会になくてはならないものです。社業を通じて将来の土木技術者を育成することは、私共の大切な務めだと考えています。
- 土木工事は、自然が相手で経験が重要な仕事ですので当社では若手社員に早くから工事の責任者としてトライ&エラーの繰り返し経験の積み重ねています。仕事は大変ですが笑顔の絶えない職場にし、地域の人たちと共に歩いていく会社になりたいと思っています。

新入会員のご紹介 (平成21年11月1日～3月31日)

会 社 名	代表者名	住 所	電話番号	業 種
(有)末吉土木	岸本 隆春	四日市市山田町171-1	059-328-3855	(正会員)収運
(株)ティー・エス・ケー	田屋 敏彦	津市城山3丁目13-37	059-235-2300	(正会員)収運
仙人掌産業(有)	黒田二美和	津市高洲町767	059-223-4700	(正会員)収運・中間
(株)星山組	星山 清治	津市下弁財町津興820-2	059-228-9683	(正会員)収運
梅田建設(有)	梅田 成壽	伊勢市前山町999	0596-23-2929	(正会員)収運・中間
西岡商事船越営業所	西岡 勝行	志摩市大王町船越239	0599-73-0123	(正会員)収運
エコノハ(株)	柳川 知徳	大阪府中央区南久宝寺町3-33心斎橋三都ビル407	06-6121-8000	(賛助会員)産廃処理業者検索サバ企画運営

コバシ建設(株) (尾鷲市桂ヶ丘1352-11)
 (株)資弘商会 (尾鷲市大字南浦1987-2)
 紀和製材(株) (南牟婁郡紀宝町鶴殿2227)
 直富商事(株) (長野県長野市大字小豆島3397-6)
 豊国工業(株)三重工場 (伊賀市小田町字南代1450-1)

退会会員

(株)フジスタッフィング (鈴鹿市長沢町字新沢1815-3)
 榎本商店 (南牟婁郡紀宝町鶴殿1281-15)
 東海ゴム工業(株) 松阪製作所 (松阪市鎌田町1001)
 (株)山本コーポレーション (志摩市浜島町浜島2941-1)
 (株)アイランド (滋賀県栗東市糺1丁目10-21)

会員の職種 の変更

(株)サカモト 収集運搬業→収集運搬業・中間処理業
 (株)大京産業 収集運搬業→収集運搬業・中間処理業

会員の現況

平成21年
3月31日現在

正会員	排出事業者	57
	処理業者	305
賛助会員		27
会員合計		389

みなさんは「タツノオトシゴ」を
 実際に見たことがありますか？

今から7年前。毎年恒例となっている夏休みを利用した旦那の実家がある島根県益田市への帰省旅行。当時、私も専業主婦で、幼稚園児だった子供たちが夏休みになると、愛しの旦那様をほったらかしにして旦那の実家までの10時間超のドライブ。

実家の近くに、小さな子供でも安心して泳げる海水浴場がある。そこは、小さな漁港のような場所。防波堤があって波がほとんど来ないから安心なのだ。そこへは、必ず網をもって出かける。まだ幼稚園児だった子供たちも一人前に一眼の水中眼鏡をつけて獲物を狙う。私も負けずに海に潜って魚を探す。「なんだこりゃ??」海草にしっぽを巻きつけてふによふによしている生き物を発見！タツノオトシゴだ！写真でしか見たことがなかったけど、タツノオトシゴに間違いなし！驚いた。すぐに子供たちを呼んで、その生き物を見せた。ワ～！歓声をあげる。「何を捕まえたんかね～」近くにいた地元男性から声をかけられた。見せた。「ほ～珍しいものを見つけた

身近な 環境問題

タツノオトシゴ のはなし



な～」。「すごい！タツノオトシゴ捕まえた～」子供たちが大きな声で海に向かって叫ぶ。実家に持ち帰ったかった。義母にも見せてあげたかった。でも、そんなことをしたら死んでしまう…。子供たちとしぶしぶ海に返し、車を走らせた。実家に着くとすぐにその話で盛り上がる。すると、義母が「ばかじゃな～。そが～な大きな声でタツノオトシゴがおるなんて言うたら、みんなが、競争して捕まえるようになるで、おらんようになるでや！」まさか！翌日、海へ行くと、数組の家族が網をもって潜っているではないか。「おった、おった」と言って、タツノオトシゴを捕まえている。義母の予感的中した。

その年以降も毎年必ずその海には行くが、タツノオトシゴには出会うことがない。網を持った家族連れで賑わう海水浴場に変化した。

大切な自然を変化させているのは人間なのだ。

もうすぐ、夏が来ますね。今年もまたあの海でタツノオトシゴを探します。出会えるかな？

当協会青年部の会員募集のご案内

青年部は、今年8年目を迎えました。次代を担う青年経済人として数々のセミナーや視察研修会、会員相互の親睦行事を行っています。平成21年2月20日(金)～21日(土)には環境未来都市・北九州エコタウンを視察しました。今年度も昨年同様に視察研修会やセミナー等多くの事業を予定しています。協会会員の方は、満50歳までどなたでも入会出来ますので、是非入会をお願い申し上げます。なお青年部会費は、年間24,000円です。申込みは協会事務局まで。



メール会員募っています！

当協会は、会員皆様への情報連絡をFAXからメールでの情報発信にして行きたいと思えます。メールでの情報発信にご賛同の方は下記アドレスまでご連絡下さい。
 s.kmie@beach.ocn.ne.jp

投稿をお待ちしています！

- ①写真、記事
 - ②会員インタビュー (自薦・他薦)
 - ③身近な環境問題 (記事・写真)
 - ④しろちどりへの意見
- について皆様からの情報提供、投稿をお待ちしています。
 お問合せは、協会事務局まで

表紙の写真

チューリップが満開

桑名市長島町のテーマパーク「なばなの里」でチューリップが満開。約4.3㍓の花ひろばで色とりどりの130種120万球が花の競演を繰り広げている。